	そで	半そでとする。
	形状は、図のとおりとする。	
第二種夏服ズボン	地質	第一種夏服上衣と同じとする。
	製式	長ズボンとする。両わき及び後面の左右に各一個の隠しポケットをつけ、後面のポケットは舌をつけ、黒色のボタン一個で留める。胴回りに七個のバンド通しをつける。すそ口は、シングルとする。形状は、図のとおりとする。
作業服上衣	別表第二㈠イの作業服上衣と同じとする。	
作業服ズボン	別表第二㈠イの作業服ズボンと同じとする。	
作業外被	別表第二㈠イの作業外被と同じとする。	
正帽	地質	冬服上衣と同じとする。
	製式	円型とし、黒色の革製又は合成樹脂製の前ひさし及びあごひもをつける。あごひもの両端は、帽の両側において、銀色の耳ボタン各一個で留める。帽の腰回りには、黒色のなな子織の周章をつける。天井の両側に各二個のはと目をつけ、通風口とする。正面中央に一個のはと目をつけ、帽章の付着位置とする。形状は、図のとおりとする。
略帽	地質	濃灰色の毛、化学繊維又はこれらの混紡のフエルト編みとする。
	製式	円型とし、天井の右側に二個のはと目をつけ、通風口とする。しん地中央にはと目をつけ、帽章の付着位置とする。形状は、図のとおりとする。
作業帽	地質	作業服上衣と同じとする。
	製式	別表第二㈠イの作業帽と同じとする。ただし、帽章は、前面に共切れの円型台地に黄色糸をもつて、馬、翼、桜花及び若葉を組み合わせたものの刺しゆうを施したものとする。
ワイシヤツ	地質	第二種夏服上衣と同じとする。
	製式	襟　立て襟とする。
		肩章　外側の端をそで付に縫い込み、襟側を白色のボタン一個で留める。
		前面　襟にえんじ色の飾線をつける。中央に白色のボタン五個を一行につける。胸部の左右に各一個のふたつきポケツトをつけ、白色のボタン各一個でそのふたを留める。
		そで　長そでとし、そで口にカフスをつけ、白色のボタン一個で留める。
	形状は、図のとおりとする。	

外とう	地質	冬服上衣と同じとする。
	製式	襟　開き襟及びステン襟兼用とする。
		肩章　外側の端をそで付に縫い込み、襟側を黒色のボタン一個で留める。
		前面　ダブルとし、黒色のボタン各五個を二行につける。腰部の左右に各一個のふたつき隠しポケツトを斜めにつける。
		後面　すそをさく。
		そで　長そでとする。
	形状は、図のとおりとする。	
雨衣	地質	灰色の麻織物、綿織物、化学繊維織物又はこれらの混紡織物若しくは交織織物に防水加工したものとする。
	製式	襟　開き襟及びステン襟兼用とする。裏側に頭きんを留める灰色のボタン四個をつける。
		肩章　外とうと同じとする。ただし、ボタンの色は灰色とする。
		前面　ダブルとし、灰色のボタン各五個を二行につける。腰部の左右に各一個のふたつき隠しポケツトを斜めにつける。
		後面　すそをさき、灰色の隠しボタン一個をつける。
		そで　長そでとする。
		その他　胴回りに共切れのバンド通し四個及びバンド一個をつけ、灰色のバツクルで留める。頭きんは、下部の回りにボタン穴四個をあける。
	形状は、図のとおりとする。	
半長靴	別表第二㈠イの半長靴と同じとする。	
短靴	別表第二㈠イの短靴と同じとする。	
帽章	銀色の金属製のものとし、馬、翼、桜花及び若葉を組み合わせたものとする。形状及び寸法は、図のとおりとする。	
学年識別章	銀色の金属製のものとし、長方形の台座に桜花を組み合わせたものとする。形状及び寸法は、図のとおりとする。	
バンド	別表第二㈠イのバンドと同じとする。ただし、地質の色は黒色とし、バツクルの色は銀色とする。	
ズボンつり	別表第五のズボンつりと同じとする。ただし、地質の色は、黒色とする。	

図　陸上自衛隊高等工科学校生徒服制の形状及び寸法
数字は、寸法を示し、単位はミリメートルとする。